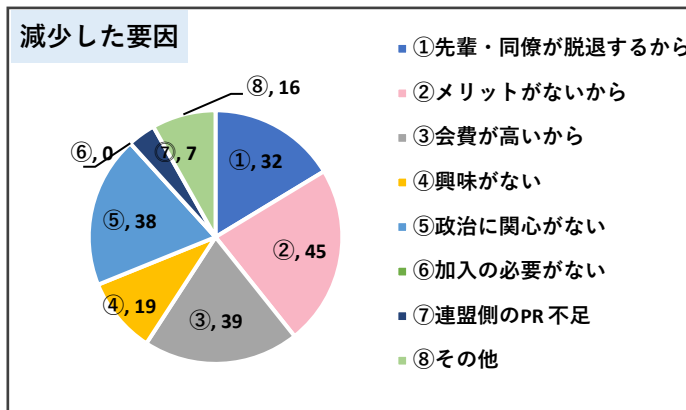
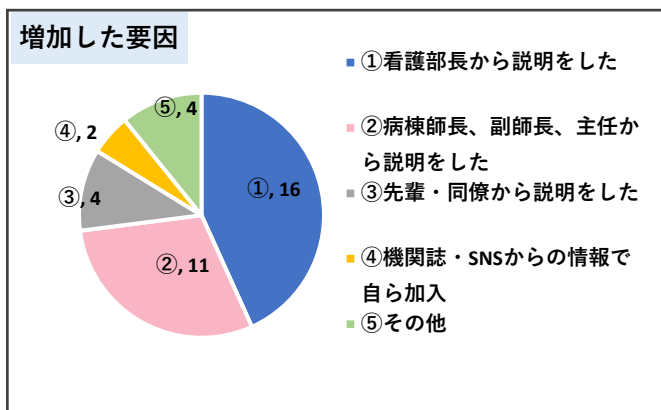
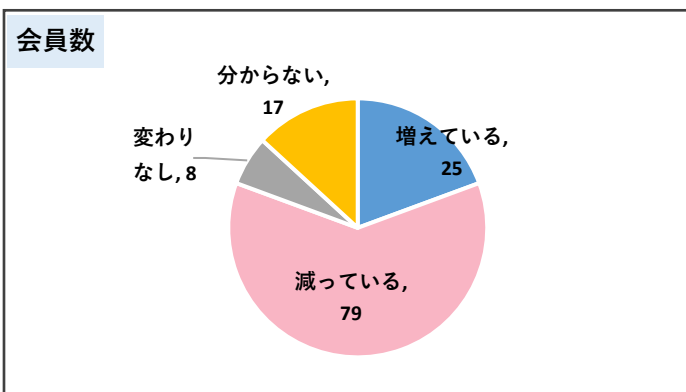
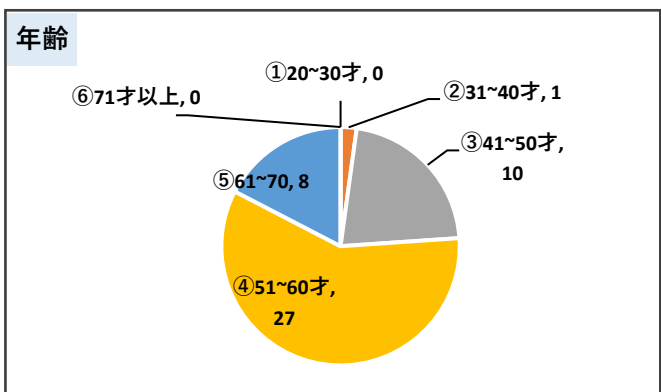
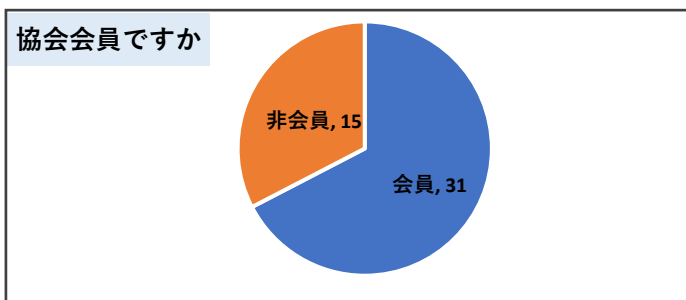
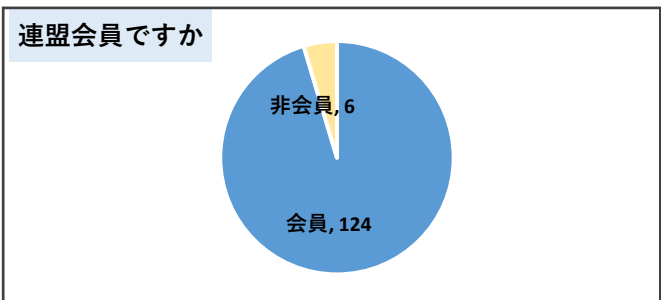
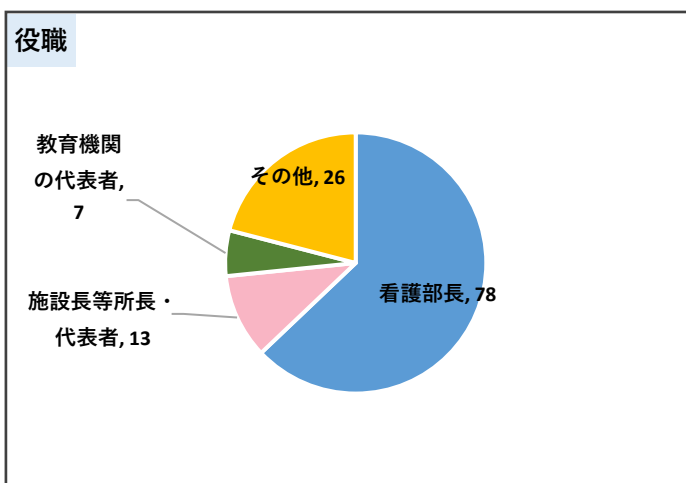
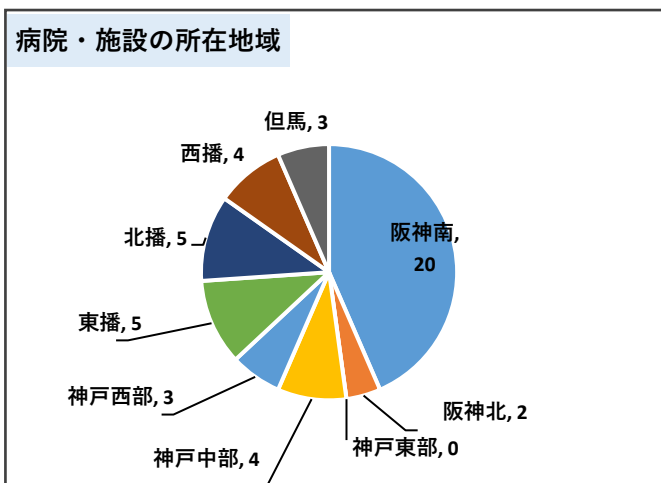


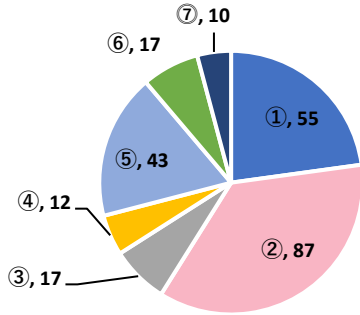
会員増に関するアンケート調査

実施期間：2023.2.24~3.24

回収率：83%【回答数：137 (WEB：46 用紙：91)】

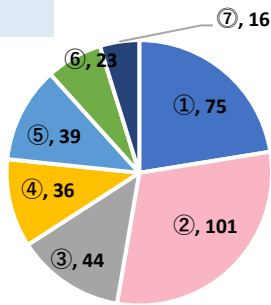


会員増の為の方策



- ①病院・施設の看護管理者が連盟の必要性を十分に説明する
- ②処遇改善や社会的地位の向上の為に政治が必要である事を理解してもらう
- ③連盟はパンフレットを作成し各病院・施設に加入を呼びかける
- ④病院・施設訪問をし看護管理者に対して連盟への理解を深める
- ⑤一般向けの連盟の活動や看護職国会議員の活動などの研修会を開催する
- ⑥協会と連盟が施設を訪問し入会を促す
- ⑦その他

看護連盟・看護職国会議員に取り組んで欲しいこと



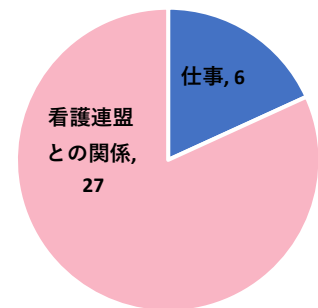
- ①各種看護関係予算の獲得
- ②処遇改善
- ③子育て支援の充実
- ④看護基礎教育制度の改革
- ⑤地域における看護師の役割拡大
- ⑥准看護師制度など保助看法の見直し
- ⑦その他

その他、意見等

仕事上の意見と看護連盟との関係に意見が寄せられた。

記載数：36件

仕事について	6	給与について・人手不足・長時間勤務・医師不足・パワーハラスメント・患者・家族等からの苦情・暴言・暴力・休暇取得・子育て支援・介護支援・新人指導新・人の離職・人間関係・看護記録
看護連盟との関係について	27	会員とのつながり・会費・広報(連盟活動)・政治活動の具体化(診療報酬)・政策実現



※アンケート結果の詳細については2023年度「現場の声」活用推進委員会活動に役立てます